トラック１

失礼いたします。

ご主人様ー？

朝ですよー。

……今日は寝ぼすけさんですかね。

ご主人様〜？

おーきーてーくーだーさーい。

……起きないようですね。

仕方ありません。

ふふふ。

可愛いご主人様には――

おっぱいで、いたずらです。

ふふ。

ほ〜ら……ご主人様〜？

ミルクの時間ですよー。

いっぱいチュパチュパして……元気に起きましょうね〜。

あら？ふふふ。

起きそうですね。

でも……、

起きたのは、おちんちんもですね〜……🖤

ご主人様？

おっぱい吸っててください。

今日も……しますので🖤

ふふ……大きくなってますね……🖤

あら〜……🖤

立派な朝勃ちです🖤

たっぷりシコシコしますね🖤

シコ、シコ、シコ、シコ……🖤

ご主人様の鬱憤は……私にお任せください🖤

いかなる時も……私は母であり、そして……恋人として、

あなたを搾らせていただきます……🖤

ふぅ、ふぅ、んん、ん……。

んんくぅ、ん……ふふ、ん、んぅ、ご主人様の吸引は、

ほんとうに気持ちいい……🖤

乳首も喜んでます……🖤

ふぅ、ふぅ、んん、んっ。

おちんちんにも、影響ありますね……🖤

ビンビンになって……ふぅ、ふく、ん、ん……我慢の限界が、

おちんちんに溢れてます……🖤

んん、ん……ふふ。

ちゃんと感じてくださいね？

ふぅ、ん、ん、溜まったまま勉学に励まれては、

集中できないと思いますから。

ふぅ、んん、ん……んん、ん……。

ふぅ、んん、んく、ん、ん……さあ、もっとおっぱいを吸って、

んんん、んっ、おっぱいを吸うことは、恥ずかしいことじゃありません。

んんくぅ、ん、たくさん、愛を注ぎますから……🖤

ふぅ、んんん、んッ、愛を、受け止めてください……🖤

んんくぅ、んん、ん……はあ、はあ、んん、ん……くう、んん、ん……。

ふぅぅ、んん、んっっ、はあ、はあ、んん、くぅ、んん、んっ。

ふふふ……おちんちん、濡れてきましたね。

さっそく――

ペースを変えて、んん、ンッ、おちんちんを満たしましょう🖤

ふぅ、ふぅ、んん、んん、ん。

そう……んん、んっ、おちんちんは、早いほうが嬉しいですよね……🖤

ふう、んんく、んん、ん。

ふぅ、んん、ん、はあ、はあ、んんくぅ、んん、ん……。

気持ちぃ、んん、んん、ん……。

ふぅうう、んんく、ん、ん……。

ふふ、おっぱいだけで、絶頂しそうになるのは、

んん、んっ、ご主人様だから、ですね……🖤

んん、んっ、ですが、んん、ん、今、イクわけにはいかないので、

ふぅう、んん、んっ……ご主人様を、先にイカせます🖤

さあ、

射精してください……🖤

んん、んっ、私、ご主人様の精液……好きですよ🖤

ふぅう、んん、んっ、たくさんぴゅっぴゅして……んんくぅ、んん、ん、

今日も一日、爽やかな気分になりましょう。

イッてください🖤

んん、ン、受け止めますよ……🖤

きて……🖤

精液……出して……🖤

あ……っ。

を見る

出た……🖤

精液が、大量に……ふふふ🖤

ふふ、んくぅ、ん……ご主人様はいつも大量……🖤

この溢れんばかりの生命力……。

ふふふ、ご主人様はいつも素敵です……🖤

名残惜しいですが……、

今朝は、ここまで。

ご主人様？

今日も、行ってらっしゃいませ🖤

トラック２

ご主人様―？

いらっしゃいますか？

あら、いらっしゃいましたね。

おかえりなさいませ。

ふふふ。勉強していらっしゃるのですね。

試験勉強お疲れ様です。

よろしければ、休憩にいたしませんか？

私から、ささやかながらご褒美ができればと。

今日はなにがよろしいですか？

気持ちいいこと？

ふふ……でしたら――

おっぱいで気持ちよくなりますか？

ふふふ。

私のおっぱいで、挟んで差し上げます🖤

さっそくですが、腰、浮かせてください。

ふふ。

パンツも、です。

あら……🖤

おちんちん、元気いっぱいですよ？

勉強中だったのに……ふふ。イケナイご主人様🖤

このおちんちん……スッキリしないと、

勉強に集中できませんよね……🖤

挟ませていただきます……🖤

はぁぁぁぁぁあ……🖤

ふふふ……硬いおちんちんが……、

私の谷間で、んんくぅ、ん……挟まれてしまいました……🖤

んくぅ、ん……ん、

熱くて、私もどうにかなりそうですが……、

しっかりと……んん、ん、シコシコしながら、

ふぅ、ふぅ、んん、ん、射精へ、導かせていただきます……🖤

ふぅ、んん、ん……はぁ、はぁ、んん、ん……。

ふふ……気持ちいいですか？

ふぅうう、んん、ん……あぁ、はぁ、んん、ん……んぅう……。

たっぷりと満喫してください🖤

んんく、ん、この胸を感じていいのは、んん、ん、

ご主人様だけ……🖤

私の大きな胸を見るのも、吸うのも、触るのも……、

ご主人様にしか、捧げられないんです……🖤

ふぅ、んんんく、んん、ん……。

んん、ん……ふぅ、んん、ん……ん……。

さて、次は……、

んんん、んっ……ふぅんん、ん……、

んぷぅうう、ちゅんん、ちゅ……ッ、

んんむう、ぢゅ、ぢゅる、んん、ぢゅ……ふぅう、んん、ぢゅ……ッ。

ふぅ、んん、ぢゅん、ぢゅ……はぁ、はぁ、んんむ、ぢゅ……ッ。

どうでしょう？

ぢゅる、んん、ぢゅ……んんぷ、ぢゅんん、ぢゅ……ッ、ふぅ、んんむ、ぢゅ……ッ。

んんん、ぢゅん、ぢゅ……っ、ふぅ、んん、ぢゅ……ッ。

おっぱいも、

ご主人様のおちんちんを求めたがってるので――

ふぅ、ふぅ……ッ。

激しく、責めますね〜。

ぢゅうう、ぢゅる、んんむ、ぢゅる、ぢゅ……ッ。

ぢゅぷぷ、ぢゅんん、ぢゅ……んん、ぢゅ、ヂュッ。

んぷ、ぢゅる、んん、ぢゅ……ッ。

ふぅ、んんむ、ぢゅる、ぢゅ……ッ。

んんん、ぢゅる、ぢゅ、ふふ、出ますか？

ぢゅうう、ぢゅ、顔にかけてくださいませ🖤

ぢゅうう、ヂュッ、んん、ぢゅっ、あなたに汚されるなら、

ぢゅうう、ヂュッ、私は嬉しいのです……🖤

ぢゅうう、ぢゅん、ぢゅ、んむ、ぢゅる、ぢゅんんん、ヂュッ。

ふぅ、ふぅ、んんむ、ぢゅる、んん、ぢゅ……ふぅうう、んん、ぢゅる、ぢゅ……ッ。

さあ、イキましょう🖤

ぢゅん〜〜っ、ぢゅうう、ご案内しますよ🖤

ぢゅう、ぢゅ、精液、ぢゅる、ぢゅ、私の顔まで……🖤

ぢゅぅ〜〜〜〜〜〜〜〜〜ッ！

んぅう……ッ！

ふふふ……んんくぅ、ん……ッ。

ご主人様……ぁぁぁあ、ん、んぅううう。

気持ちいいですね……🖤

はあ、はあ……んんくぅ、んん、ん……。

愛する人の精液を浴びて……、

んくぅう、ん……ふぅう、ん……、

満たされました……🖤

さあ、休憩はここまでですね。

勉強、頑張ってくださいね🖤

トラック３

お疲れ様です。

旦那様の会社の勉強を、受けられたのですよね？

あら……それはお疲れ様ですね。

旦那様はいつも厳しい。

お母様がお亡くなりになってから、

ご主人様を育てることに躍起になりすぎですよね。

私は雇われてからの旦那様しか知りませんが、

ご主人様の徒労は日に日に膨れ上がっているように思えます。

あら、怒られるのですか？

はぁ……旦那様は本当に、ご主人様をわかっていない。

……お疲れのようですし、

今日は特別なことをしませんか？

私……主の疲れた顔を見ていられませんので、

エッチで、発散させてあげますね。

本当は全裸になりたいのですが、

ほかの使用人もいますし……ひそひそしながらで🖤

では、入れましょう。

おちんちんを🖤

入れますね……🖤

はぁぁぁぁぁあ……🖤

んく、んぅ、ん……っ、私、

いつも挿入できるよう……ふぅう、んんく、ん、

濡らしてあるのです……🖤

ふぅ、んん、んんくぅ、んん、んぅ、んん。

気持ちいいですねぇ🖤

さすが、ご主人様……🖤

んぅう、ん……ッ、いつも、おちんちんが立派です🖤

ふぅ、ふぅ、んん、ンッ、はあ、はあ、んく、ぅう、ん。

はあ、んん、ん……ッ、ぅん、ん……ッ。

はあ、はあっ。

んぅう、ん、ふく、んん、ん。

んんくぅ、んん、んっ、ふぅううう、ん、ん……っ。

キス、しましょう🖤

ふぅ、ふぅ。

んぷぅ、ちゅう、ちゅ……ッ。

ぷぅうう、ちゅ、んん、チュッ、ふぅ、んく、ちゅう、ちゅ……ッ。

はあ、んむ、ちゅんん、ちゅ……ッ、ちゅう、ちゅッ。

ご主人様のおちんちん……んんむ、チュッ、

立派で逞しくて、んんむ、ちゅう、チュッ、

私のおまんこを、綺麗に擦ってくださいます……🖤

ふぅ、んんっ、ちゅん、ちゅ……ッ、んんぷぅう、ちゅ、ちゅ……ッッ。

んく、ちゅん、ちゅ……ッ。

あっ、んんむ、ちゅんん、ちゅ……ッ。

おっきぃ、んんむ、ちゅんん、ちゅ……っ！

ご主人様、はあ、はあっ、んんむ、ちゅんん、チュッ。

もっと求めてもよろしいですか？

ふぅ、んん、ちゅっ、ちゅう、チュッ、ふふ、私……ん、ちゅっ、チュッ、

ご主人様のおちんちんが気持ちよすぎて、ふぅう、ふぅう、

止まらないようです……🖤

ちゅんん、ちゅる、チュッ、んんむ、ちゅ、チュッ。

ふぅ、んん、チュッ、んんちゅ、ちゅ……ふぅ、ふぅ……ッ。

いいですか？

私、んんむ、ちゅう、チュッ、本気でシテも……🖤

はあ、はあ……っ、んん、ちゅ、ちゅッ、いきます……ッ🖤

んぅ〜〜〜〜……ちゅううう、チュッ！

うぷぅう、ちゅん、チュッ！ふぅ、ふぅ！

ん、チュッ、アッ、んん、ちゅ……ッ！

ご主人様、ぁっ、んん、チュッ、おまんこの壁は、

どうして、んんむ、チュッ、こんなに、切なくなるのでしょう……🖤

ふぅ、ふく、んんむ、ちゅ、ちゅううう、チュッ、

私、んん、ちゅ、チュッ、かなり、昂ぶってます……🖤

ちゅんん、ちゅる、ちゅ……んん、チュッ！

ふぅ、ふぅ、んむ、ちゅる、チュッ！

あっ、ぷちゅ、ちゅんん、ちゅ……ッ！

普段は品よく振る舞ってますが、

ちゅう、チュッ、ぁあっ、んんむ、ちゅ、ご主人様のおちんちんは、

んん、チュッ、チュッ、止まらなくなっちゃう……🖤

ちゅんんん、ちゅ……ッ、ふぅ、んむくううう、ちゅんん、チュッ！

ちゅ、んん、ちゅ、ふふ。射精、いいですよ🖤

ちゅむううう、ちゅん、チュッ、メイド服にかけてください🖤

んぅ〜〜……んんん、ちゅ、ちゅぅう！

ふぅ、ふぅ、んぷぅう、ちゅ、チュッ！

あっ、ゥウ、ちゅんん、ちゅ！はあ、ぅ、んんむ、チュッ！

ぷはぁ！んん、んっ！

さあ、イキましょう🖤

ンゥウウ、ンッ、ご主人様、イッて🖤

はあ、はあぅ、射精、をっ、お願いします……ッ！

んぅううううッッ！

あ……ッ！

すごい……🖤

ふふふ、んんくぅ、んん、ん……はあ、はあ……。

メイド服に、べっとりと……🖤

ふふ……ありがとうございます🖤

さて、いまの内に——

濡れたおちんちんを、消毒します🖤

んぷぅう、ちゅ、ぢゅるる、ぢゅんん、ズズズッ、ヂュッ。

ふぅ、んぷ、ぢゅる、んんむ、ぢゅんん、ぢゅるぢゅるぢゅるッ。

ふぅ、んんく、ぢゅる、ぢゅんん、ぢゅ……ッッ。

精液を、ぢゅうう、ヂュッ、綺麗に処理します🖤

ぢゅるっ、ずず、ぢゅうう、ヂュッ。

ぢゅぅ〜〜〜〜〜〜〜ッ。

はぁぁぁあ🖤

愛を込めて奉仕させていただきました🖤

いかがだったでしょうか？

私は大満足です🖤

頼っていただければ、

いつだって私は、あなたの奉仕をさせていただきます🖤

私の愛を胸に、

勉学にお仕事、頑張ってくださいませ🖤

トラック４

ふふふ。こんばんは。

今日は当番ではなかったのですが、

どうしてもご主人様に会いたくて……🖤

んッ🖤

ほかの使用人に隠れて……愛を重ねたくなりました🖤

おしゃべりの前に……まずは発散させていただきますね🖤

今日は口です🖤

腰、浮かせてください。

ふふふ。

もう勃起されてますね🖤

ふふふ。

舐めてほしそうにこちらを見てますね……🖤

では、まずは――

れろれろ、ちゅ、んん、れろれろ、ちゅ、チュッ。

れろ、れろ、んん、ちゅ、れろれろ、ちゅ、ちゅうう、チュッ。

んぷぅう、ちゅ……れろ、れろ、れろ、れろ。

気持ちいい？

れろれろ、ちゅ、ちゅう、ちゅ、れろ、れろ、ちゅ、ちゅう、ちゅ。

れろ、れろ、んぷ、ちゅう、ちゅ……ッ、れろれろ、ちゅ、ちゅぅう。

今日来た理由……れろれろ、ちゅう、チュッ。

ご主人様の様子、ちゅう、ちゅ、聞いたからです。

ちゅ、ちゅん、ちゅ、お仕事を学んで、ちゅ、ちゅる、チュッ。

旦那様の重圧に苦しんで……れろ、れろ、ちゅ、ちゅ、

さぞ、大変でしょう。

れろれろれろ、ちゅう、ちゅ……。

なので、れろれろえろ、ちゅ、ちゅううッ。

私から、とても素晴らしい計画を、ちゅう、ちゅ、

お伝えにきたのです🖤

れろれろれろ、ちゅううう、ちゅん、チュッ。

不安ですか？れろれろ、ちゅう、チュッ、大丈夫です。

れろ、ちゅう、ちゅ、奥様の時だって、バレなかったじゃないですか。

ちゅ、れろ、れろ、ちゅんん、ちゅ、れろれろ、ちゅ。

ぷちゅう、チュッ、んん、ちゅ……ふぅう、んんむ、ちゅ。

ふぅぅううう、んん、ん……。

ご主人様は、私の言う通りにすれば大丈夫なのです🖤

んぷぅ〜〜〜っ、ちゅううう、チュッ。

んんむ、ぢゅううう、ぢゅ、んぷ、ぢゅる、ぢゅ、んん、ズズズッ。

ぢゅ……ぷぢゅるる、ぢゅ……ッ。

んぷ、ぢゅぅ〜〜っ、ンむ、ヂュッ！

射精なら、ぢゅう、ぢゅ、私の口の中へどうぞ。

ぢゅぅ〜〜〜ッ、んぷううう、ぢゅるう、ヂュッ！

んんむぅ、ぢゅる、ヂュッ！んん、ぢゅるる、ヂュッッ！

ふふ、おちんちんが、ぢゅう、ぢゅ……ッ、熱っぽくなってきました。

ズズズッ、ぢゅんう〜〜ッ、んんぷ、ぢゅ……ッッ！

ぢゅう、ぢゅう、んんむ、ぢゅる、ヂュッッ！

ずずずぅ、ぢゅんん、ぢゅ……ッ！

ぷぢゅる、ぢゅぅ〜〜ッ、んんむ、ぢゅんん、ぢゅる……ッッ！

ふぅ、ふぅ……んん、射精、してください。

ぢゅぅ〜〜ッ、んぷぅ、ぢゅるる、んんむぅ、ぢゅッッ！

ぢゅる、ぢゅ、さあ、ぢゅむ、ぢゅ、ずずず、私の中へ……ッ。

ぢゅぅ〜〜〜〜〜〜〜ッ！

んぷぅっ！んッ！

けほっ！んんむ、ん……ふふ、大量です……🖤

んぷぷぅ、んん、ん……急かしてしまい、申し訳ありません。

んぷ、んん、んぅ。

ぷひゅぅ、ふぅ、ふぅ。

ごくっ、ごく、ごく、ごく……ッ。

はぁぁあ！

ふぅう、ふぅ……。

大事な話があるので、早く伝えたくて急かしてしまいました。

んぅ、あのですね？

すべてを、投げ出しませんか？

あなたはもう、重圧に耐えられない……。

私の奉仕がなかったら、もう心を休める暇もなく、ボロボロになってしまいます。

だから、私の言う通りにしてください。

あなたが奥様を殺した時と同じように……、

私の計画に則れば、きっと……あなたはもっと幸せになれます。

大丈夫。怖くありません。

みんなで、死ぬのですから。

トラック５

お待たせいたしました。

旦那様を睡眠薬で眠らせてきました。

それと、ほかのメイド達も。

ふふ、今日なぜ私が仕事のない日に来たと思いますか？

メイドも残らず、みんなで死ねるようにです。

ふふふふふ。

私の計画はこう。

旦那様とメイド達を眠らせ、屋敷に火を放つ。

私達は全員、焼け死に……身元不明の骸となる。

ふふ。言葉が足りませんでしたね。

正確にはご主人様と私は死にません。

私、とあるツテで偽装遺体を用意したのです。

あの死体が焼かれれば顔は見られません。

それに……ふふ。検査されても私達本人だと思われますよ。

どうして？ふふ。どうしてだと思います？

知らない方がいいですよ。

知りたいのですか？

んー……でも、あなたは耐えられますか？

知らなくてもいい真実……、

じつは私……あなたの腹違いの姉なんですよ。

ふふ。これも、知らなかったでしょう？

私の父は……旦那様、つまりあなたのお父上です。

旦那様の浮気相手……それが私の母。

そして……今、私の部屋に横たわっている死体です。

旦那様は各地に女性を作ってましたからね。

まさか、拾ってメイドにした女が自分の娘だとは思わなかったようで。

でも、安心してください。

私は、あなたの恋人でいます🖤

腹違いなら……愛し合っても問題ないでしょう？

ちなみに、あなたの代わりの死体ですが……、

ふふ。あなたの親戚の方になります。

たまたまご主人様と血液が一致したので、犠牲になってもらいました。

まあ、彼は事業の失敗で夜逃げしようとしていたところでしたし、

色々と都合がいいでしょう。

ふふふ。

さ……

これが、マッチです。

あなたが屋敷に火をつけてください。

床に撒いたオイルに落としてください。

ふふふ……。

ふふふふふ🖤

これで……私達は死ぬ。

世間的に、ね。

さあ、いきましょう🖤

近隣の住民が駆けつける前に。

トラック６

大丈夫？

あれから一週間経ったけど……全然ご飯食べないね。

なにを病んでるの？

私達を邪魔する人はいない。

主と使用人の関係は終えて……表向きに出せなかった、

恋人としての関係でず〜っといられる。

それ以上に、なにかいる？

ふふ。あの人達？

ちゃんと死んだよ。新聞には私とあなたの写真が載ってた。

大丈夫。誰も私達が犯人とは思わない。

あなたは、自分の意思で私と付き合ったんでしょ？

私と結婚するために、毒親を殺す……その計画にあなたは乗った。

もう病まないで？

愛してる……🖤

私を選んでくれたこと、絶対に後悔させない。

ぷちゅぅう、んんむ、ちゅ……チュッ、んん、ちゅ……、

ちちゅ、ちゅ……んんむ、ちゅん、ちゅ……ッ、ぷちゅう、ちゅ。

子作りしましょ🖤

ちゅ、ちゅぅ、ふふ。大丈夫。

私が養うから……🖤

あなたはなにも心配しないで……🖤

ちゅんん、ちゅる、ちゅ……んん、ちゅ……ぷちゅう、チュッ。

はぁぁぁぁ……🖤

さっそく、子種を仕込んで🖤

来て？

おまんこに……おちんちん入れて……🖤

ふぅ、ん……ん……。

ふふふ、心が病んでいてもおちんちんは勃起する……🖤

愛ですね……🖤

んぅううううう……ッ。

あっ、ぁあ……ふう、ふぅ……んん、ん……。

はあ、はあ……っ。

んくう、ん……ここはアパートだから、

んぅ、声は、控えめに……🖤

んぅ〜〜〜〜〜……っ！

あっ、ああっ、はあ、はあ……ッ！

んぅううッっ、んくうう、ぅ、ぅ……ッ！

これからは、私達だけの世界……ッ🖤

あっ、ん、ンッ、ふふ、ん、ンッ、私にとっては、

あなたは、はあ、はあ、弟なんかじゃない……ッ🖤

大事な、大事なっ、はあ、はあ……っ、

恋人……ッ🖤

んくぅう、んん、んっはあ、はあッ、んう〜〜ッ、ん、ん……ッッ。

もう、誰も邪魔させないで……🖤

ふぅ、んん、んく、んん、ん……ッ。

ふぅ、んっ、んんくぅ、んん、んっ、ふう、ふぅ……ッ。

んんぅううう、んっ。

んん、んっ、ん？どうしたの？

はあ、はあ、おっぱい、甘えたい？

ふぅ、ん、ん、いいよ🖤おいで🖤んんん、ンッ、包んであげる🖤

ふぅ、ふぅ、

ひゃっ、んん、ん……ッ！

ふふ、んん、んっ、おっぱい、美味しい？

はあ、はあ、んんん、んくぅう、んッ、んん、んんん、ん……ッ。

舐めて🖤んん、ンッ、毎日舐めて……🖤

ふぅうう、んん、ンッ、私を、んん、ンッ、支配して……🖤

ふぅ、んん、ンッ、はあ、はあっ、もう、邪魔者なんていないんだから……、

んんん、ンっ、あああ、んん、んんんッ、ん……ッ、

さあ、遠慮なく、はあっ、はあっ、んん、んッ、エッチして🖤

んぅ〜〜〜〜〜ッ！

あああッ！ぅ〜〜ッ、んん、んッ！ふぅ、ふうッ！

あっ、すごいッ！こんな激しくっ、動けるんだ……ッ！

んぅ〜〜ッ、ぅううう、ん、んぅうッ！

愛してるッ🖤あああ、んぅう、んツ！

はあ、はあッ、んぅッ、愛してるッ🖤ずっとッ、ずっと好きッ🖤

あああああああああああッッ🖤🖤

イクッ！んんぅ〜〜〜〜〜〜〜〜ッッ！

んあああ……ッッ！

はあ、はあ……っ、んくぅ〜〜ッ、んん、ん……ッ！

気持ち、ぃ……っ、ぁあ……ッ、どく、どく……っ、あ……ッ！

あなたの愛が……届く……ッ🖤

中出しって、初めてでしたね……🖤

はあ、はあ……んん、ん、若いあなたの精子だから、

んん、ンッ、きっとすぐ、受精するハズ……🖤

んんくううう、ん……ッ。

んぅうう、ん……ッ。

はぁぁあ……🖤

ほんとに、気持ちよかった……🖤

あなたの愛が……私の心を満たした……🖤

もうここには、あなたを振り回す人はいない🖤

あなたを使って一族を大きくしようとしただけの母親も……、

あなたの気持ちも知らず……会社を押しつけようとした父親も、

みんな死んだ……🖤

これからは、私達二人だけ……🖤

ここから、積み上げていこう🖤

私達の家族を……🖤

ふふふふふ🖤